



泉南施整第 153 号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

泉南市長 向井 通彦



今後の道路行政についての意見・提案について

平成20年9月19日付、国道企第37号により、依頼のありました標記の
件について、別添のとおり回答致します。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

大阪府 泉南市

豊かな市民生活と活力あふれる産業活動を支えていくためには、都市基盤の整備を今後とも推進していく必要がある。

とりわけ、豊かさを実感し、安全で快適に暮らせるまちづくりを進めていくためには、道路整備は必要不可欠であり、幹線道路等の整備を重点的に進めていく必要がある。そのため、財源の確保に特段の配慮がなされるよう強く要望する。

また、橋梁や市民の日常生活に密着した生活道路等について、その確実な維持管理を構築・継続していくため、交付金などの財源の確保に特段の配慮がなされるよう併せて強く要望する。

今後の道路行政についての意見・提案

②－１ 地域の現状と抱かえる課題

大阪府 泉南市

○現状

本市では、関西国際空港の開港にともない、市域内の広域幹線道路は海岸線と平行して走る道路は整備されたが、海側と山側を結ぶ道路や駅前の整備が遅れている。

また、市民生活や地域に密着した生活道路について、狭小部分の拡幅や道路舗装面の改修、バリアフリー化等の市民ニーズは高い。

○課題

豊かさを実感し、安全で快適に暮らせるまちづくりを進めていくため、幹線道路の重点的な整備が必要である。

また、日常生活に密着し、住民にとってニーズが高い生活道路については、生活環境の改善が実感できるような整備が必要である。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

大阪府 泉南市

本市では、市民・事業者・行政がともに手を携えて、自律的なまちづくりを進めるとともに、他の地域との交流・連携を図るネットワーク型のまちづくりを推進し、さらに、水、緑といった自然と対話しつつ、夢のあるまちづくりを進めていく。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

大阪府 泉南市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価	○その他
・総合的な交通安全対策 ・拠点地区の形成 ・災害に強いまちづくりの推進 ・市域内幹線道路の整備 ・良好な住環境の形成	・新家駅付近をはじめとする踏切渋滞を緩和するためのバイパス道路等の整備 ・まちづくりの拠点となる駅前の交通結節点の整備 ・「南海、東南海地震」に備えた緊急輸送路の整備 ・未整備の都市計画道路の整備促進 ・車道、歩道の分離、バリアフリー化 ・道路舗装面の改修 ・緊急車両の進入を容易にする狭隘道路の拡幅整備 ・計画的なアセットマネジメントの推進	・渋滞を緩和することにより、交通安全を図る。 ・本市の都市核として整備する。 ・本市にとって危惧される災害に対応する。 ・拠点施設への連絡強化、市域内移動の円滑化を図る。 ・安全で快適な歩行空間を確保する。 ・日常生活に密着した生活道路の改修を行うことにより、生活環境の改善を実感する。 ・火災や災害等の緊急時に迅速に対応する。 ・既存の橋梁や生活道路について、延命化を図る。	